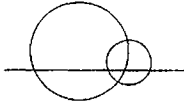


〈諸事項の報告・紹介〉



東亜同文書院院歌 S P 版レコードの復刻版 C D 完成

東亜同文書院大学記念センター 山口恵里子
豊橋研究支援課

2008年秋、愛知大学同窓会岡山支部総会会場にて、東亜同文書院大学記念センターの支援者のお一人である有森茂生氏（昭和52年愛知大学卒業生）から、戦前に制作された貴重な東亜同文書院院歌の S P 版レコードが当記念センターに寄贈されました。

記念センター関係者一同、S P 版から流れるメロディーに思いを描いていたところ、有森氏からは、さらにインターネットで購入された年代物の蓄音機も追って送付していただきました。

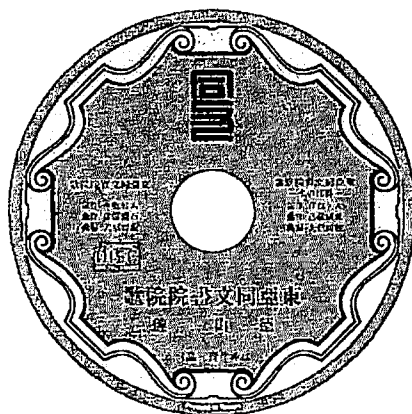
早速、レコード盤を回転すると、ザーザー音の中から戦前から戦中にかけて活躍した流行歌手・声楽家（バリトン）の徳山璉（たまき）の哀愁をおびた歌声が、管絃楽団の伴奏と共に軽快なテンポで流れてきて感動し、しばし時の経つのも忘れて聞き惚れてしまいました。

一刻も早く書院関係者に聞いていただきたく、

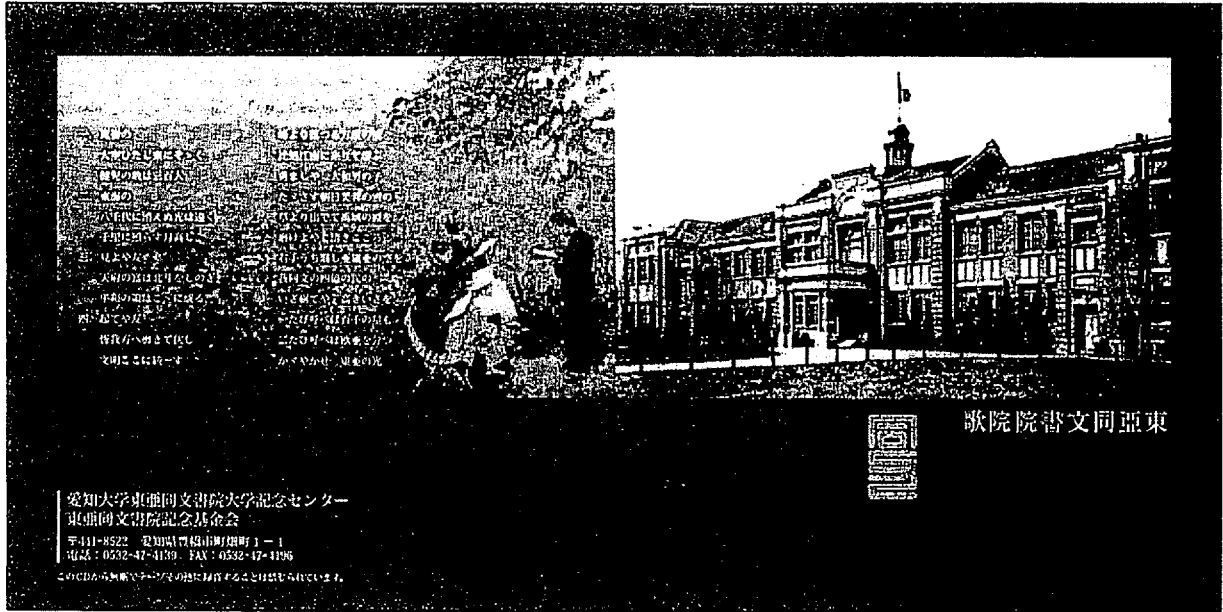
復刻版 C D を作成して配布することにし、S P 版のクリーニング、音源のデジタル化を進めました。収録内容は、東亜同文書院「院歌」や東亜同文書院寮歌「長江の水」の復刻のみならず、東亜同文書院を継承した愛知大学の流れも聞いていただきたく、「愛知大学学生歌」、愛知大学短期大学部学生歌「梢の歌」、愛大予科逍遥歌「月影砕くる」も加えて C D に収めることができました。

誰もが気軽に歌いやすいように歌詞カードを付けることにし、滬友会が戦後刊行したカセットテープと照合しながら再現しました。レーベルは当時の淡い桜色に決め、インナージャケットのデザインは、東亜同文書院時代のアルバムから学生生活の写真も取り込みました。

2008年の寮歌祭には間に合わなかったものの、2009年1月に開催された第15回東亜同文書院記念基金会授賞式参加者に配付できました。



レーベル



東亜同文書院歌院



愛知大学東亜同文書院大学記念センター
東亜同文書院記念基金会

〒411-8522 愛知県豊橋市御園町1-1
電話：0532-47-4139 FAX：0532-47-4196

このCDから無断でダウンロード等のことは許されておりません。

インナージャケット

<p>東亜同文書院歌</p> <p>長江の水 <small>大塚忠雄 作曲 高田大 編曲</small></p> <p>一、 長江の水天をうち 万里のながれ海に入る 広徳の龍宮前 龍宮のほとり龍の頭 龍頭の龍命に受けて 龍の息子の血気を見よ 二、 雙龍三百歳別異 龍熱の種化なり 今世の龍にあらば 遠く夢の化むとき 何れも龍の龍宮に 遠く夢の化むとき 三、 龍の龍宮にあらば 龍の息子の血気を見よ 龍宮の龍宮にあらば 龍の息子の血気を見よ 四、 龍の龍宮にあらば 龍の息子の血気を見よ 龍宮の龍宮にあらば 龍の息子の血気を見よ 五、 龍の龍宮にあらば 龍の息子の血気を見よ 龍宮の龍宮にあらば 龍の息子の血気を見よ 六、 龍の龍宮にあらば 龍の息子の血気を見よ 龍宮の龍宮にあらば 龍の息子の血気を見よ 七、 龍の龍宮にあらば 龍の息子の血気を見よ 龍宮の龍宮にあらば 龍の息子の血気を見よ</p>	<p>愛知大学学生歌 <small>上原信雄 作曲 山田隆雄 作詞</small></p> <p>一、 日本の朝しき朝の光は 二つなき真理のもとに 明けぬけたり 興するものよ 人間のたぐひなき知を 今こそ聞く 夢と背する夢の 高らかに 高らかに 名を聞へよ 二、 はるかなる七つの朝の 朝陽にたゆたふ理想を 人間の平和と夢を 清く濁るものよ 清き朝陽の朝をとりて 明日の朝陽に 三、 陽光の高峰が朝の 学園の自由の朝は 高くひびけり 高くひびけり 旗のごとき歴史の 旗を世界の旗の旗よ 永遠をこめて 永遠に 永遠に 空にひびけり</p>	<p>愛知大学短期大学部学生歌</p> <p>一、 あらしが霞に さいわい夜は たかい朝の 朝にむむむ 小鳥のゆめも 笑めがらに ああ、たままなく 醒れてるように わがゆく日に ともす日は 千春のなかに 伏しき ああ、なびきし ぼのゆらく 二、 ひかりが霞に 朝にさだつ さいわい朝の 朝にさだつ 小鳥のゆめも ああ、一羽ずつ わが未来の日に しあわせは 希望のなかに 立つてを ああ、はぐり 天翔ける ああ、はぐり 天翔ける</p>	<p>愛知大学予科進級歌</p> <p>一、 月影砕くる庭前に 秋色は庭前は 異國の山阿に春春れど 異國は降りて春の春春 二、 宿屋の煙火を吹けて 羅ゴスの煙火を吹けて 三、 早業の煙火を吹けて 早業の煙火を吹けて 四、 遠へる春を吹けて 遠へる春を吹けて 五、 早業の煙火を吹けて 早業の煙火を吹けて 六、 遠へる春を吹けて 遠へる春を吹けて 七、 早業の煙火を吹けて 早業の煙火を吹けて</p>
--	---	---	---

歌詞カード